

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
1	防災用資材備 蓄事業	災害発生時の避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資 材を備蓄する。	R2.4	R3.3	14,365	14,360	完了	町内施設や各避難所にお ける感染予防対策とし て、マスク10,000枚、 防護用ダウン360セッ ト、段ボールペット100 セット、避難用ルームテ ント100セット等資材を 購入する。	【実績】 マスク10,000枚、防護用ダウン360セット、段 ボールペット100セット、避難用ルームテ ント100セット等 【効果検証】 備蓄品を配備し、災害発生時の避難所の感 染拡大防止対策を事前に行うことができ た。
2	公共的空間安 全・安心確保 事業	公共施設等における、感染機会を削減するための環境整備を 行うことにより、公共的空間の安全・安心の確保を図る。	R2.4	R3.10	41,176	40,527	完了	・公共施設のトイレ手洗 い自動水栓化工事を実 施する。(庁舎、小中 学、公民館など、計302 台) ・AI顔認証サーモグラ フィーカメラ購入する。 (庁舎、文化ホールな ど、計14台) ・公共施設(保健福祉総 合センター)の公共的 空間の安全・安心の確保 を図るためのトイレ洋 式化工事を実施する。(10 箇所)	【実績】 公共施設302台のトイレ手洗い自動水栓化 AIサーモグラフィカメラ4台購入等 公共施設10箇所のトイレ洋式化等 【効果検証】 自動水栓化により、蛇口に直接触れな い、衛生的かつ感染予防が図られた。ま た、手洗い時の水の出しっぱなしが なく、定量的のため、節水につな がった。サーモグラフィカメラ導入に 関しては、来庁者や利用者の安全 安心に寄与するとともに、コ ロナ感染予防が図られた。ト イレ洋式化工事(保健福祉総合 センター 4,620,000円)を実 施し、飛沫の拡散を防止するこ とにより公共的空間の安全・ 安心の確保を図れた。
3	タクシー新 型コロナウ イルス対 策緊急支 援事業	夜間待機するタクシー事業者に対して支援をすることにより、 地域交通の維持を図る。	R2.5	R2.12	1,415	973	完了	地域交通の維持を図 る。	【実績】 タクシー事業者2社への補助金7~10月 973,000円(1日10千円上限×1/2、県補助 あり) 【効果検証】 夜間待機するタクシー事業者に対 して支援をすることにより、地 域交通の維持を図った。
4	緊急買い物代 行サービス委 託事業	新型コロナウイルス感染症に伴い、通常の病氣等であっても 外出自粛している高齢者等の日用品などの買い物支援する ため、買い物代行サービスを町内タクシー会社に委託し実施。	R2.5	R3.3	655	654	完了	外出自粛者への買い物 支援を図る。	【実績】 タクシー事業者2社への委託5~3月 654,640千円(1日10千円事務費、利用1件) 【効果検証】 感染症の影響により外出自 粛者をして、世帯の買い物負担の軽減 及びいっしょでも利用できる安心感 につながった。
5	リモート会議環 境緊急整備事 業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、「3密」を作る会議 場の設定が困難であるため、リモート会議(TV会議及びWEB 会議用)等の環境整備を行う。	R2.5	R3.3	1,076	1,073	完了	3密を回避した執務ス ペースの確保を図る。 リモート化等によるデ ジタルトランスフォー メーションの加速を図る。	【実績】 イベント、企業・大学生連携事業等 リモート会議で活用 1,075,631円(機器購入等) 【効果検証】 リモート環境整備により、執務 スペースの3密回避やWeb 会議・オンライン相談の利 用による接触機会の低減が できた。
6	お試しサテラ イトオフィス誘 致事業	感染拡大により「リモートワーク」普及が全国的に広がる中、企 業にとっては働き方改革、コスト削減、生産性向上、地方創生 への貢献などが見込め、町にとっては、移住定住人口の拡大 や空き家対策、地域資源の活用促進などが期待されるため、 首都圏企業等を中心にサテライトオフィスの誘致を進める。	R2.6	R3.3	8,301	6,200	完了	A サテライトオフィス視 察誘致企業数 2社 B サテライトオフィス進 出企業数 1者	【実績】 ・サテライトオフィス視察数 2社(補助実績 100,542円) ・サテライトオフィス開設 1社 (補助実績 2,000,000円) 【効果検証】 サテライトオフィス視察への支 援費及び開設への支援を行うこ とで、首都圏からのサテラ イトオフィス進出につなが った。
7	「つながる町 上市」PR動画 制作事業	都道府県間をまたぐ移動の自粛ムードが残る、帰省も迷う方 へ、インターネットを活用した新たな「つながり方」の提案する。	R2.6	R2.7	2,400	2,400	完了	「オンライン帰省」をき っかけとした、関係人口 の拡大と、その動画を 活用して地域のPRを 図る。	【実績】 作成委託料2,400,000円 Youtube動画10万回再生 【効果検証】 コロナで帰省を断念した方 に対して「オンライン帰省」 を提案することで、地域と の関係が遠くまで届くこと ができた。「オンライン帰 省」を特集した広報誌と作 成した動画は「令和3年富 山県市町村広報コンク ール」広報誌部門 入選1 席、映像部門 特選、「令 和3年全国広報コンク ール」入選」を受賞した。 Youtubeにアップした 本動画は、10万回再生さ れ、(R4.12.9現在)地 域をPRすることができ た。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
8	町出身県外学 生支援事業	感染拡大による移動制限により帰省できない、また休業要請等によるアルバイト代の減少のため、経済的に不安を感じている町出身の県外学生を支援。	R2.5	R2.12	17,125	17,124	完了	感染拡大による移動制限により帰省できない、また休業要請等によるアルバイト代の減少のため、経済的に不安を感じている町出身の県外学生を支援するため、342人に支援金を支給する。	【実績】 支援者数 342人 支援総額 17,100,000円 【効果検証】 町出身の県外学生の経済的支援につながった。
9	ひとり親家庭へ の子育て支援 事業	感染拡大や外出自粛等により、経済的に不安を感じているひとり親家庭を支援。	R2.6	R2.9	6,600	5,724	完了	ひとり親家庭にお米券及び対象児童対象者全員に給付金を交付する。	【実績】 お米券 106世帯中106世帯交付 ・給付金 対象児童数546人中546人支給 【効果検証】 ひとり親世帯への経済的な負担軽減が図られた。
10	富山県・市町 村新型コロナウ イルス感染症拡 大防止協力量 事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただいた中小企業・個人事業主に対し、協力を支給する。	R2.5	R2.9	3,633	3,630	完了	休業要請等に応じた事業所への助成数 (見込数129事業所)	【実績】 支給件数 59件 【効果検証】 休業要請等を受け、休業等を行った事業者に対し、協力金による支援を行った。
11	新型コロナウ イルス感染症拡 大防止協力量 事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただいた中小企業・個人事業主に対し、協力を支給するもの。	R2.6	R2.10	7,513	7,510	完了	休業要請等に応じた事業所への助成数 (見込数130事業所)	【実績】 支給件数 52件 【効果検証】 休業要請等を受け、今後の見通しが立てられない事業者に対し、給付により、事業継続の支援を行った。
12	中小企業・小 規模事業者支 援事業	県の新型コロナウイルス感染症に係る融資制度を活用する事業者に対し、融資を受ける際に発生する保証料等を一部助成する。	R2.8	R3.2	2,043	2,040	完了	県融資制度を活用する 事業所への助成数 (想定7件)	【実績】 助成件数 2件 【効果検証】 コロナ対策の融資制度活用を促すことにより、事業継続の支援を行った。
13	雇用調整助成 金利用促進事 業	従業員の雇用を維持するため、「雇用調整助成金」を活用して従業員を休ませている企業等に対し、その助成金申請に係る社会保険労務士等への委託費用を助成。	R2.9	R3.2	418	418	完了	専門家に依頼した事業 所への助成数 (想定30事業所)	【実績】 助成件数 12件 【効果検証】 助成制度の円滑な手続きを専門家に依頼することで、事業継続の支援を行った。
14	かみいちビュ ーイング事業	地元住民等に対し、地元宿泊施設への宿泊費の支援を行うことにより地元施設の魅力の再発見と宿泊経験をロコミにより全国発信する。	R2.6	R3.3	13,414	13,400	完了	事業実施で誘客した宿 泊者数 (利用者数1,300名)	【実績】 利用者数 1,346名 【効果検証】 感染症により宿泊者が減少している中、町内宿泊施設への誘客を図れた。
15	民間保育所等 衛生環境改善 事業	町内私立保育所等のトイレ等の洗面所を自動水栓化し、衛生環境を改善することにより感染の予防を図る。	R2.5	R3.2	554	550	完了	保育所等施設を自動水 栓化し、衛生環境を改 善することにより感染 の予防を図る。	【実績】 民間保育所8施設中1施設 【効果検証】 町内保育所の感染予防が図られた。
16	密集軽減のた めのスクール バス輸送能力 増強事業	車内での感染対策としてバスを増便し、密集を回避する。	R2.5	R3.3	511	510	完了	スクールバスを増便す ることにより、児童の登 校時の密集を避け、感 染の予防を図る。	【実績】 スクールバス 1台増便 (上市中央小学校の弓庄地区) 【効果検証】 3密回避のため、1台分増便することで、車内での感染拡大防止を図れた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
17	医療体制構築 事業(病院事 業会計繰出・ 補助)	新型コロナウイルスの感染リスクが高い医療機関での感染予 防対策、感染症の拡大防止を図る。	R2.11	R3.2	14,870	14,850	完了	院内の感染予防対策、 感染拡大防止を図るた め、マスク、消毒液等の 物品を購入する。 また、安全な検査体制 を確保するため、感染 防止対策用キャビネット を購入する。	【実績】 消耗品の購入 ・サージカルマスク 39,750枚 ・除菌ワス 485,150枚 ・検査用グローブ 633,250枚 ・手指消毒用ジェル 1,977個 ・プラスチックエプロン 111,180枚 等 ・体温測定カメラ 1台 ・体温測定カメラ用パソコン 1台 ・感染防止対策用キャビネット 1台 【効果検証】 院内でのクラスター発生が抑えられ、安全 な医療環境を確保することができ、通常医 療を継続することができた。 検査員の安全が確保され、検査業務を円滑 に実施することができた。 安全な医療環境が維持され、収益の確保に もつながった。
18	医療従事者支 援事業(病院 事業会計繰 出・補助)	医療従事者の心身の負担軽減等のための宿泊支援。	R2.11	R3.2	3,965	3,960	完了	感染拡大初期の医療従 事者の心身の負担軽 減、家族への感染拡大 防止を図るため、専用 の宿泊施設を確保す る。	【実績】 宿泊施設1か所確保 契約額3,965千円 【効果検証】 院内でのクラスター発生が抑えられ、職員 の安心感、心身の負担軽減につながった。
19	乗りたくなる公 共交通実現事 業	コロナ収束後を見据えて、地域の足であり公共交通を支える 町営バスについて、利用喚起を促すために町営バスを2台(32 人乗り及び10人乗り)を導入する。導入する車両には細田守監 督(上市町出身)のアニメ「おおかみこどもの雨と雪」のデザイ ンを活用して、アニメ公開10周年イベントとするとともに「乗 りたくなる公共交通」の実現を図る。	R2.9	R3.3	27,317	27,300	完了	地域経済の活性化を 目指す。	【実績】 ・バス購入費等(32人乗り1台、10人乗り1 台) 計27,317,316円 ・利用者数 (R2)35,610人 (R3)35,908人(+298人) 臨時便530人 【効果検証】 導入後の翌年は前年度より利用者数が増 加するなど、コロナ禍で冷え込んだ経済活 性化につながった。また、令和4年度におお かみこどもの雨と雪10周年記念事業の一つ として、ラッピングバスを特別ルートを創設 し、2か月間臨時バスを運行し、のべ530名 が利用した。
20	公共交通感染 防止運行協力 支援事業①	町内の市町村をまたぐ交通を担う公共交通事業者が、新型コ ロナウイルス感染症拡大防止(3密回避)のための運行に対 して支援する。	R3.2	R3.3	2,354	2,350	完了	富山地方鉄道が行う感 染症拡大防止のための 運行に対する支援を 図る。	【実績】 富山地方鉄道への補助金 2,353,582円 【効果検証】 3密を回避するために運行本数を維持する ことができた。
21	地域公共交 通感染防止対 策支援事業	町内の市町村をまたぐ交通を担う公共交通事業者が実施する 感染拡大防止対策に対して支援する。	R3.2	R3.3	402	400	完了	富山地方鉄道が行う感 染症対策事業に対 しての支援を図る。	【実績】 富山地方鉄道への補助金 401,612円 【効果検証】 車内の抗菌、消毒などの新型コロナウイルス 感染症拡大防止策及び車内密度を上げ ないように配慮した運行を実施できた。
22	反転攻勢期地 域の魅力磨き 上げ事業(移住 促進PR事業)	アフターコロナを見据えて、当町の移住施策や魅力を広くPR し、人口減少に歯止めをかけ、地方創生を推進する。	R2.10	R3.2	5,170	5,170	完了	地域経済の活性化を 目指すため、移住施策・町 の魅力のPRを図る。	【実績】 5,170,000円(新聞や雑誌広告代) 【効果検証】 移住希望者等へ移住施策や町の魅力を伝 えられ、移住促進につながった。
23	社会福祉施設 衛生物品等整 備支援事業	社会福祉施設(介護、障害)において、空気清浄機やマスク等 感染予防対策用品の購入に対し補助する。	R2.11	R3.4	3,101	3,100	完了	町内にある施設の21法 人を支援し、新型コロ ナウイルス感染症の拡大 防止を図る。	【実績】 支給法人:19法人 支給額:3,101,000円 【効果検証】 感染予防対策用品購入費を補助すること で、施設の経費負担を減らし、施設の感 染症対策を継続的に支援できた。
24	公共施設等 の管理維持体 制持続化事業	保健福祉総合センター内の温泉施設について、再開後の円滑 な管理を行う観点から、指定管理者である(一財)上市町健康 文化振興財団が感染拡大防止対応として休業要請に応じた 分の支援や、再開後の環境整備に対して支援を行う。	R2.8	R3.3	5,714	5,700	完了	温泉施設の再開後の円 滑な管理を行うため、 (一財)上市町健康文化 振興財団が感染拡大防 止対応として、休業要 請に応じた休業協力支 援金の支給及び映像配 信設備整備費の支援を 行う。	【実績】 ・休業協力支援金 5,428,000円 ・映像配信設備整備費 286,000円 【効果検証】 再開後の円滑な管理及び施設内のイベント 等の感染拡大防止を図れた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
25	子育て世帯緊急支援事業	学校等の臨時休業等により子育て世帯が経済的な影響を受けたことから、子育て世帯の家計の負担を軽減する。	R2.10	R3.4	24,721	24,703	完了	子育て全世帯へ給付金の支給	【実績】 対象児童数2,331人中2,306人支給 【効果検証】 子育て家庭への経済的な負担軽減が図られた。
26	インフルエンザ予防接種費用助成事業	季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時感染による医療現場の逼迫を避けるため、感染予防対策として中学生から高校生までのインフルエンザ予防接種費用を助成する。	R2.10	R3.2	1,239	1,230	完了	インフルエンザワクチンの対象児童の全員接種	【実績】 対象児童数1,015人中469人接種 【効果検証】 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時感染の予防が図られた。
27	飲食店応援プロジェクト事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた町内の飲食店への支援を目的とした事業に対して、その経費の一部を助成し地域内での消費喚起を促進する。	R2.8	R3.1	420	420	完了	事業実施で飲食店の利用数 (540件の店舗利用)	【実績】 利用数 892件 【効果検証】 感染症により飲食店利用者が減少している中、店舗利用を促す取組みが行えた。
28	地域の魅力発信事業	新型コロナ収束後を見据え、感染症拡大防止対策を行ったうえで受入環境づくりや、新しい生活様式に対応した観光コンテンツの開発を行い、誘客を促進する。	R2.10	R2.10	1,456	1,450	完了	エコツアー利用数 (対前年50%700名の利用数)	【実績】 エコツアー利用数 406名 【効果検証】 感染症防止対策を講じることで、来客者などへの感染症の拡大防止を図れた。また、県をまたいだ観光の制限に係る中で広く町のPRを図れた。
29	感染症対策救急資機材整備事業	救急搬送時の感染予防対策のための物品及び、自動心臓マッサージシステム等を購入し、傷病者のために欠かすことのできない救急隊員等の安全性を確保する。	R2.8	R3.3	12,224	12,210	完了	コロナ感染者搬送の際に、隊員の感染予防が期待できる。	【実績】 (主な購入品) ・心臓マッサージシステム1式 ・プライバシーシート2個 ・消毒器1台 ・感染防止衣21着 ・N95マスク85箱等 【効果検証】 購入した救急資機材等を活用することで、救急隊員の感染防護対策を高めることができた。
30	ICT環境整備事業	GIGAスクール構想の実現のため、児童生徒1人1端末を整備するとともに、校内のICT環境を整備する。	R2.8	R3.8	128,885	128,847	完了	感染拡大防止による休校等に備え、オンライン授業等により児童生徒の学習の機会を確保する環境を整える。	【実績】 児童生徒用タブレット1,265台 【効果検証】 町内小中学校において、児童生徒1人1台端末環境が整った。
31	遠隔・オンライン学習の環境整備事業	教職員の感染予防を図るため、オンライン環境においても児童生徒の出欠席や成績、保護者情報などを共有し、学校全体で校務を行うことのできる統合型校務支援システムを導入する。	R2.9	R2.12	20,900	20,900	完了	感染拡大防止による休校等に備え、オンライン授業等により児童生徒の学習の機会を確保する環境を整える。	【実績】 統合型校務支援システムを導入した。 【効果検証】 臨時休校等があった際にも学習の機会を提供できる環境を整えた。
32	感染症対策学校施設環境改善事業(密解消)	町内の小学校において感染拡大防止の観点から、施設の環境整備を行う。	R2.6	R2.12	5,299	5,290	完了	感染症対策のため町内の小学校において施設の環境整備を行う。	【実績】 空調機等配備:町内小学校2校 【効果検証】 急な暑さ対策のため宮川小学校にはスポットクーラー及び上市中央小学校には大型冷風機を貸出し、それぞれの学校に空調機設備を設置し、感染拡大防止に努めながら学校生活を送ることができた。
33	感染症対策学校施設環境改善事業(給食調理室)	夏季休業期間を授業日とするにあたり、高温多湿となる給食調理室に空調機を設置することにより、安全安心な給食を提供する。	R3.2	R3.3	2,420	2,420	完了	夏季休業期間を授業日とするにあたり、高温多湿となる給食調理室に空調機を設置することにより、安全安心な給食を提供する。	【実績】 空調機設置:1機 【効果検証】 空調機の活用により、感染拡大防止に努めながら、安全安心な給食を提供することができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
34	学校保健特別 対策事業費補 助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 感染症リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動 を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら 児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。	R2.7	R3.2	8,000	4,000	完了	感染症リスクを最小限 にしながら学校を再開 し、十分な教育活動を 継続するため、学校に おける感染症対策を徹 底しながら児童及び生 徒の学びの保障をする 体制の整備を促進す る。	【実績】 感染症対策等消耗品等を購入 【効果検証】 町内6小学校及び1中学校に学校を再開す るための感染症対策に必要な消耗品や 備品を整備できた。
35	学校再開に伴 う感染症対策 ・学習保障等事 業	感染症リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動 を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら 児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。	R2.4	R3.3	2,471	2,100	完了	感染症リスクを最小限 にしながら学校を再開 し、十分な教育活動を 継続するため、学校に おける感染症対策を徹 底しながら児童及び生 徒の学びの保障をする 体制の整備を促進す る。	【実績】 感染症対策等消耗品等を購入 【効果検証】 町内6小学校及び1中学校に学校を再開す るための感染症対策に必要な消耗品や 備品を整備できた。
36	学校保健特別 対策事業費補 助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛 生用品(マスク)を整備する。	R2.6	R2.8	731	215	完了	学校再開等にあたり集 団感染のリスクを避け るため、保健衛生用品 (マスク)を整備する。	【実績】 児童生徒用マスク2,630枚購入 【効果検証】 町内6小学校及び1中学校に学校を再開に あたり、集団感染のリスクを避けるため のマスクを整備できた。
37	修学旅行キャン セル料補助 事業	修学旅行の中止によりキャンセル料が生じた場合、保護者の 経済的な負担を軽減するため、町がキャンセル料を負担する。	R2.9	R2.10	552	550	完了	修学旅行の中止により キャンセル料が生じた 場合、保護者の経済的 な負担を軽減するた め、町がキャンセル料 を負担する。	【実績】 上市中学校3年生の修学旅行キャンセル代 551,755円 【効果検証】 キャンセル料を負担し、コロナ可における保 護者の経済的な負担を軽減することができ た。
38	学校の臨時休 業に伴う学習 等への支援事 業(通信)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校に伴い、休 校中の児童生徒・保護者との連絡手段が増大することから電 話回線の増設を行う。	R2.4	R2.5	84	84	完了	新型コロナウイルス感 染症拡大防止のための 休校に伴い、休校中の 児童生徒・保護者との 連絡手段が増大するこ とから電話回線の増設 を行う。	【実績】 小学校電話回線増設工事 4校 【効果検証】 町内4小学校の電話回線の増設を行い、コ ロナによる休校時等における児童生徒・保 護者との連絡体制を整えることができた。
39	図書館環境整 備事業	町立上市図書館と絵本室において、感染防止対策として図書 の返却・貸出等に消毒・殺菌する機器を整備する。	R2.10	R3.1	1,650	1,640	完了	コロナ禍においても利 用者が安心して図書に 親しめる環境を整備す る。	【実績】 図書消毒機購入費(2台):1,650,000円 【効果検証】 返却された図書や事業で使用した図書の消 毒を実施することにより、図書を媒体とし た感染防止対策を実施することができた。
40	スポーツ少年 団感染拡大防 止支援事業	町内のスポーツ少年団において、消毒液等感染予防対策用 品の購入に対し補助する。	R2.11	R3.3	183	180	完了	感染対策用品購入の負 担軽減を図ることで、心 身共に成長期である子 どものスポーツ活動を 支援する。	【実績】 助成金交付団体:9団体 【効果検証】 感染対策費用が負担になるなかで、上限額 が3万円ではあるが一定の負担軽減につな がった。
41	光ファイバー網 整備推進事業 費	アフターコロナ時代を見据え、5G基地局や教育ICT環境整備 の基盤となる光ファイバー網の整備を進めるため、ケーブルテ レビ網の光ファイバー化を進める。	R3.3	R4.3	96,839	82,358	完了	光ファイバー網を令和3年 度末を目途に整備し、 早期に運用を開始す る。 なお、5年を目途に全利 用者の切替を終了する 計画としている。	【実績】 工事負担金 96,839千円 【効果検証】 新サービスについては、令和4年4月から開 始することができた。 なお、令和3年12月から切替・新規加入者の 募集を開始しており、令和4年11月時点で、 上市町内において約12.3%の切替が終了し た。
42	医療従事者の 感染症対応特 殊勤務手当 (病院事業会 計繰出・補助)	新型コロナウイルス感染症対応業務に従事した医師、看護師 等の医療従事者に、特殊勤務手当を支給する。	R3.2	R3.2	2,960	2,960	完了	陽性入院受入患者や疑 似症患者に接する医 師、看護師等の医療従 事者に特殊勤務手当を 支給し、職員の業務意 欲の維持を図る。	【実績】 繰入金:2,960千円 【効果検証】 陽性入院患者や疑似症患者等に接する医 師、看護師等の医療従事者に特殊勤務手 当を支給することにより、通常の医療体制を継 続することができた。
43	臨時特別出産 税金給付事業	国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれた新生児 についても、町が給付金を支給することにより、子育てに係る 経済的支援を図る。	R2.11	R3.4	5,714	5,714	完了	対象期間中の新生児に 対し助成を行う。	【実績】 助成件数 対象新生児(57人) 【効果検証】 コロナ禍で不安を抱える子育て世帯の経済 的負担の軽減に効果があった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No	交付対象事業 の名称	事業の概要（目的・効果）	事業 開始年月	事業 完了年月	総事業費 (千円)	交付対象経費 (実績) (千 円)	事業進捗	成果目標	実績・効果検証
44	院内感染防止 支援事業(病 院事業会計繰 出・補助)	院内での密集による新型コロナウイルスのクラスター発生を未然に防止するため、かみいち総合病院の入院受入患者数の抑制や、健診業務の受入停止などの取り組みによって生じる収入減に対して、地域の中核病院として必要な医療サービスを提供できるよう支援を行う。	R3.2	R3.2	41,100	41,100	完了	入院受入患者数の抑制や、健診業務の受入停止などの取組みによって生じる収入減に対して、地域の中核病院として必要な医療サービスを提供できるよう支援を行う。	【実績】 繰入金41,100千円 【効果検証】 収入減に伴う苦しい資金運営を余儀なくされるところであったが、繰入金により、例年どおりの資金運営を確保することができた。
45	子どもの屋外 活動場所整備 事業	ウィズコロナ、アフターコロナの中で3密を避け、ソーシャルディスタンスを確保できる子どもの活動場所、子どもの屋外活動の場所を整備する。	R2.12	R3.4	59,587	59,580	完了	ウィズコロナ、アフターコロナの中で3密を避け、ソーシャルディスタンスを確保できる子どもの活動場所、子どもの屋外活動の場所を整備する。	【実績】 複合遊具(1基)、空気膜構造遊具(1基)、 休憩場所(2箇所)を整備 【効果検証】 コロナ禍においてもソーシャルディスタンスを確保できる子どもの屋外活動場所を確保することができた。
46	公立学校情報 機器整備費補 助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) 学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境を整備する。	R2.8	R2.10	223	88	完了	学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境を整備する。	【実績】 Webカメラ設置21台(町内6小学校1中学校) 【効果検証】 オンライン授業を行える環境を整備することができた。
47	公立学校情報 機器整備費補 助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) 小中学校へ学校の急速なICT化を支援するための人員を配置し、ICT環境整備の設計や使用マニュアル(ルール)の作成、使用方法等の周知等を行う。	R2.7	R3.3	3,080	1,200	完了	小中学校へ学校の急速なICT化を支援するための人員を配置し、ICT環境整備の設計や使用マニュアル(ルール)の作成、使用方法等の周知等を行う。	【実績】 GIGAスクールサポーター1名配置 【効果検証】 ICT環境整備等の知見を有する者を配置し、GIGAスクール構想におけるより良い学習環境を整備することができた。
48	学校臨時休業 対策費補助金	(学校給食費返還等事業) 学校給食休止に係る学校給食費について保護者に対して返還等するための経費を支援することにより、保護者の負担軽減を図る。	R2.5	R2.7	750	187	完了	学校給食休止に係る学校給食費について保護者に対して返還等するための経費を支援することにより、保護者の負担軽減を図る。	【実績】 町内6小学校1中学校の学校給食休止に係る学校給食費について、保護者に返還を行った。 【効果検証】 保護者の経済的負担軽減を図れた。
49	無線システム 普及支援事業 費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) アフターコロナ時代を見据え、5G基地局や教育ICT環境整備の基盤となる光ファイバー網の整備を進める。	R2.10	R4.3	277,241	19	完了	光ファイバー網を令和3年度末を目途に整備し、早期に運用を開始する。 なお、令和5年を目途に全利用者の切替を終了する計画としている。	【実績】 工事負担金 19千円 【効果検証】 新サービスについては、令和4年4月から開始することができた。 なお、令和3年12月から切替・新規加入者の募集を開始しており、令和4年11月時点で、上市町内において約12.3%の切替が終了した。
50	公共交通感染 防止運行協力 支援事業②	町内の市町村をまたぐ交通を担う公共交通事業者が、新型コロナウイルス感染症拡大防止(3密回避)のための運行に対して支援する。	R3.3	R3.4	16,281	16,200	完了	富山地方鉄道が行う感染症拡大防止のための運行に対しての支援を図る。	【実績】 富山地方鉄道への補助金 16,280,849円 【効果検証】 3密を回避するために運行本数を維持することができた。
51	タクシー事業 サービス維持 協力支援事業	町内においてタクシー事業を営む事業者が、緊急事態宣言後も長引く新型コロナウイルス感染症の影響下で客足が落ち込む中、町民等の移動ニーズを支える生活の足としての運行に対し、定額の補助を行う。	R3.3	R3.4	1,200	1,200	完了	感染症拡大により事業経営に影響をもたらしている現状を踏まえ、事業所の経済活動を支援を図る。	【実績】 タクシー事業所2社への補助金 1,200,000円(50千円×保有車両数) 【効果検証】 タクシー事業所の経営負担軽減と事業継続を図ることができた。
52	児童福祉施設 安心・安全確 保事業	放課後児童クラブや児童館において、児童館等空調設備を整備し、活動部屋を増やすことで密集機会を減らす。	R3.5	R3.7	3,454	2,870	完了	児童福祉施設内の3台のエアコンの設置	【実績】 こどもの城2台 相ノ木こどもふれあい館 1台設置 【効果検証】 季節を問わず広い場所での活動が可能になり密集機会の減少が図られた。